

Twitter・メルマガ更新中!!

北海道の教育に関する情報を
随時お知らせしています。

【Twitter】



【メルマガ】



冬休み中も感染から身を守ろう!

ハイリスク

を避ける!

過去の事例を見ると、冬休みなどの長期休業中に起きた集団感染には、以下のような行動が見られました。

自分や家族の身を守るためにも、ハイリスクな場所や行動を避け、冬休みを安全・安心に過ごしましょう。



部活動の休憩・着替えの時に感染拡大

- ★マスクなし会話・飲食
- ★更衣室など、換気が不十分な狭い部屋を大人数で使用



軽い風邪症状で講習に出て感染拡大

- ★症状がある状態で登校



友人のお泊まり会で複数名感染

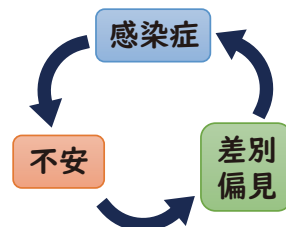
- ★マスクなし会話・飲食
- ★同居家族以外との長時間の接触

🗨️ 会話をするときは**マスク着用** 人が集まった場所では**換気を徹底**
軽くても**症状があるときは家で休む**

感染症への

不安

に振り回されない!



感染症の広がりが人々の**不安**を呼びます。

こうした不安は、感染者や濃厚接触者、医療に従事する方々への**差別・偏見**を生じさせることがあります。

冬休みには、次のことについて、ご家庭でもお子さんと話し合みましょう。

■差別・偏見を防ぐために

- ・確かな情報を集める
- ・差別的な言動に同調しない
- ・医療に従事する方々に感謝の気持ちを持つ

正しく知ろう
新型コロナウイルスのこと



YouTube.jp



Check!

冬休み中は生活リズムを整えることも大事!

全国学力・学習状況調査の結果を見ると、毎日同じ時間に寝ている子どもほど、平均正答率が高い傾向にあります。

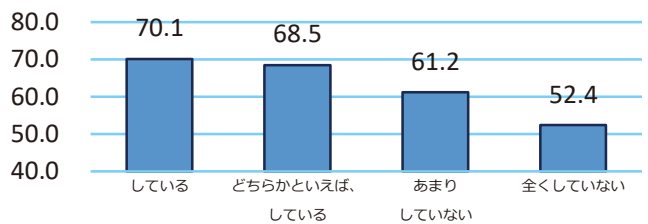
長期休業中においても早寝・早起き・朝ごはんなど、生活リズムを整え、勉強する時間、テレビやゲームの時間など、家庭でのルールを決め、メリハリのある生活を過ごしましょう。

ご家庭で取り組んでみませんか?



Q. 「毎日、同じ時間に寝ていますか」

■平均正答率 (小6算数)



(『令和3年度全国学力・学習状況調査』の結果から)

海外の学校との オンライン交流 ～ニュージーランド編～

北海道とニュージーランドは、令和2年11月に両地域の教育行政機関の間で、教育分野に関する覚書を締結し、高校生の交換留学等を実施することとしました。

現在は、新型コロナウイルス感染症の対策により、両国間の渡航が制限されているため、学校間において、**ウェブ会議システム等を活用したオンライン交流を積極的に行っています。**



道教委では、コロナ後の実際の交換留学等につながるよう、生徒たちを応援しています!

生徒たちは、互いの学校・地域の紹介や文化に関する質疑応答など、英語で積極的にコミュニケーションを図り、活発な交流を行っています。

オンライン交流を通じて、対面での交流に向けた意欲を高めています!!

詳しくはこちらから
(国際交流ポータルサイト)



コロナ禍でも充実した教育活動を

北海道高校生

防災サミット

10月15日に、北海道初の「高校生防災サミット」を開催しました。

全道27校87名の高校生がオンラインでつながり、地震や津波など自然災害への対応について話し合い、絆を深め、防災・減災に向けて提言を発信しました。

「北海道高校生防災サミット」提言(要約)

- 災害時に自らの命を守り抜くために、
・私たち若者は、自分ができることを見つけ、主体的に行動します。
- 地域防災力の向上のために、
・私たち若者はイベント等を主催して、「えがお」で挨拶することで地域とのつながりを強くします。
- 私たち一人一人の防災意識を高めるために、
・私たち若者は、全道の高校生ネットワークを構築するとともに、私たちの取組を地域に広げます。

家庭でも防災について、話し合ってみましょう!

自分で守る
みんなを守る
防災教育

道教委からのお知らせ

ご協力ください

道立学校を「ふるさと納税」 で応援してください

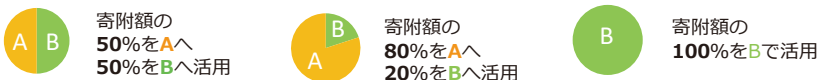


道教委では、ふるさと納税制度を活用し、道立学校を指定して寄附をいただける仕組みを設けています。次代を担う子どもたちが、ふるさと北海道を支えるたくましい人材へと成長できるよう、次の2つの事業で活用します。

- A** 指定する道立学校の教育活動
- B** 全道立学校の生徒を対象とした交換留学等

寄附は次の3種類(①~③)から選べます

- ①学校指定(バランス型)
- ②学校指定(学校応援重点型)
- ③学校指定なし(全道応援型)



※ 本事業は返礼品はありません。
※ 学校の計画や 納付方法など、詳しくはこちらをご参照ください。

<この事業に関する問合せ先>
総務政策局教育政策課政策企画係
TEL 011-206-6354

「学習指導員」 「スクール・サポート・スタッフ」募集中!

コロナ禍において、学校で学習支援や学びの環境づくりをサポートする「学習指導員」と「スクール・サポート・スタッフ」を募集しています。

学習指導員やスクール・サポート・スタッフの任用にあたってはホームページ等で募集する他、必要に応じて人材バンク等に登録されている方にお声かけをしていますので、詳しくはホームページをご覧ください。

また、地域の募集状況および問い合わせ先については、各教育局のホームページに掲載しています。ぜひ皆様のお力添えをお願いします。



【学習指導員】

子どもたちの学びの保障のため、補充学習やドリル学習時の補助等を行います。子どもたちと直接ふれあう仕事をしてみませんか?

【スクール・サポート・スタッフ】

消毒作業やプリント印刷、採点業務など教員業務の補助を行います。先生をサポートする仕事をしてみませんか?

興味のある方はこちらから!
(学習指導員、スクール・サポート・スタッフ共通)



ご存知ですか

「部活動の地域移行」 の取組が始まります!

部活動
改革

部活動は、子どもたちの多様な学びの場として教育的意義が大きいものですが、その一方で、教員の長時間勤務の要因の一つとなっています。

このため、文部科学省は、持続可能な部活動と学校の働き方改革の両方を実現するために、令和5年度以降、**休日の部活動を段階的に地域へ移行する**方向性を示しました。道教委でも3市町(紋別市・登別市・当別町)とともに実践研究に取り組んでいます。

ぜひ、望ましい部活動のあり方について、一緒に考えてみませんか?



部活動対策推進係のページはこちら



「G I G Aワールド通信」 を発行しています!

ICT

国のG I G Aスクール構想により、小・中学校において1人1台端末が整備され、令和3年度からICTを効果的に活用した学習が始まっています。

また、道立高校においても、令和4年度から個人端末の持込による1人1台端末の活用が始まります。

こうした取組は、非常時における学習の継続にも不可欠であり、道教委では、ICTを効果的に活用した教育活動が実施されるよう、ICTに関する情報を集めた広報紙「G I G Aワールド通信」を発行しています。

各学校の取組などを紹介していますので、ぜひ御覧ください。

G I G Aワールド通信はこちら



令和4年4月から アンビシャススクールが 始まります!

特色ある
高校

- 野幌高校 (普通科)
- 千歳北陽高校 (総合学科)

アンビシャススクールは自分の可能性に挑戦したいあなたを待っています!

アンビシャススクールとは、基礎的・基本的な知識・技能の確実な定着や社会的・職業的自立に向け必要な能力や態度の育成に重点を置く学校です。

勉強が分かるようになる工夫がいっぱい!

朝の10分学習、
習熟度別少人数指導
など

将来について考える機会がたくさん!

インターンシップ、
多様な体験活動など

安心して学ぶことができるための支援も充実!

教育相談体制の充実など



ご利用ください

新型コロナウイルスに関する 情報サイト

道教委では、学校・家庭・地域が連携し、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止することができるよう、道教委のホームページに「新型コロナウイルス感染症に関する情報サイト」を設定し、定期的に更新しています。

ぜひご覧いただき、家庭での対策などの参考にしてください。



各種相談(問合せ)窓口のご案内

道教委では、学校生活・子育てに関する各種相談窓口を設置しています。

また、北海道の教育行政に関するご意見・ご要望をお受けしていますので、お気軽にご利用ください。

相談窓口の一覧はこちらから→



北海道教育委員会公式Twitterのご案内

道教委公式Twitterでは、北海道教育推進のための様々な取組や各種行事に関する情報を発信しています。

たくさんのフォローやリツイートをお待ちしています。



子ども相談支援センターをご利用ください!

- 子どもや保護者の方が相談できます。
- 毎日24時間、無料で相談できます。
- いじめ、不登校や、学習、進路、友達や先生、家族のことなどを相談できます。



こんな相談も...

- 家庭の事情で自分の時間がとれない... (ヤングケアラーかもしれない)
- 自分の性について悩んでいる...
- 性的に嫌な思いをしている(性被害)...

ネットトラブル関係はこちら!

ネットトラブル未然防止のための総合ヘルプサイト



電話相談 0120-3882-56 (無料)

メール相談 doken-sodan@hokkaido-c.ed.jp

※返信は数日かかる場合があるので、お急ぎの際は電話相談をご利用ください。

皆さまのご意見等をお寄せください

皆さまへより良い情報を提供するため、本誌の発行に関する改善点、取り上げてほしい記事、気になる情報など、どんなことでも結構です。お気軽に皆様の声をお聞かせください。お寄せいただいたご意見等は、今後の広報誌発行の参考とさせていただきます。

〒060-8544 北海道教育庁総務政策局教育政策課広報広聴係 FAX 011-232-1869 mail:kyoiku.kyosei1@pref.hokkaido.lg.jp